※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	(学)時事英語	2	2	BRITISH NEWS UPDATE 7 （金星堂） 自主教材（英字新聞・インターネット記事など）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界の様々な時事問題について英語を通して学ぶことで、英字新聞や英語のニュース番組レベルの英語に慣れ親しみ、英語のリスニング力、理解力、表現力等を上げるとともに、それらの問題について理解を深め、議論・発表することで思考力、表現力を培い、また問題解決に対する積極的な姿勢を育む。実際その時に起こっている事案を随時取り扱う点が他の科目とは大きく異なる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・グローバルな課題について、テレビニュースなどを聞いて情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、報告、紹介などを聞いて情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、英字新聞などを読んで、未知語の推測などを駆使して、情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、学習者用に書き直された説明や評論、物語を読んで、短時間で情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・グローバルな課題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。	・グローバルな課題について、情報や考えをまとめ、発表することができる。	・グローバルな課題について、情報や自分の考えをまとめ、具体例や論拠を示して説得力のある文章が書ける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、発表やエッセイに必要な技能を習得しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	学習内容について自分の考えをまとめ、それを習得した知識・技能を使って英語で表現できているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Unit 1: Ice Cream: A New Heritage Flavour Unit 2: Selling Fashion to Help a Community Unit 3: The Floods of Storm Henk	聞くこと	a: 自然な速さで話されるニュース番組を聞き、概要を把握することができる。 b: 聞いたことについて、自分自身の意見をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察
		読むこと	a: 英字新聞記事などを読み、要点を把握することができる。 b: キーワードをもとに段落毎に短く内容をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	課題提出物 小テスト
		話すこと	a: ニュースで取り上げられる様々な話題に関して自分の考えを適切かつ表現することができる。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えることが出来る。 c: 積極的により詳しく自分の意見を表現しようとしている。	発表 授業観察
		書くこと	a: 様々な社会問題について、まとまりのあるレポートを幅広い語彙や複雑な構文を用いて書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に表現することができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して表現しようとしている。	課題提出物 定期考査
	中間考査			
	Unit 4: A London Sauna Unit 5: Workers from Overseas News-of-the--Year Presentations	聞くこと	a: 自然な速さで話されるニュース番組や他生徒の発表を聞き、概要を把握することができる。 b: 聞いたことについて、自分自身の意見をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察
		読むこと	a: 英字新聞記事などを読み、要点を把握することができる。 b: キーワードをもとに段落毎に短く内容をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	課題提出物 小テスト
		話すこと	a: ニュースで取り上げられる様々な話題や自分で調べた話題に関して自分の考えを適切かつ表現することができる。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えることが出来る。 c: 聞き手にわかりやすいように、積極的により詳しく自分の意見を表現しようとしている。	発表 授業観察
		書くこと	a: 様々な社会問題について、まとまりのあるレポートを幅広い語彙や複雑な構文を用いて書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に表現することができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して表現しようとしている。	課題提出物 定期考査
	期末考査			
後期	Unit 8: Volunteers Preserving the White Horse Unit 10: Eating at the Cornwall Show: Plants or Meat? Unit 11: The Impact of Artificial Intelligence	聞くこと	a: 自然な速さで話されるニュース番組を聞き、概要を把握することができる。 b: 聞いたことについて、自分自身の意見をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察
		読むこと	a: 英字新聞記事などを読み、要点を把握することができる。 b: キーワードをもとに段落毎に短く内容をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	課題提出物 小テスト
		話すこと	a: ニュースで取り上げられる様々な話題に関して自分の考えを適切かつ表現することができる。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えることが出来る。 c: 積極的により詳しく自分の意見を表現しようとしている。	発表 授業観察
		書くこと	a: 様々な社会問題について、まとまりのあるレポートを幅広い語彙や複雑な構文を用いて書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に表現することができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して表現しようとしている。	課題提出物 定期考査
	中間考査			
	Unit 12: Traditional Skills Needed to Save Old Buildings	聞くこと	a: 自然な速さで話されるニュース番組や他生徒の発表を聞き、概要を把握することができる。 b: 聞いたことについて、自分自身の意見をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察
		読むこと	a: 英字新聞記事などを読み、要点を把握することができる。 b: キーワードをもとに段落毎に短く内容をまとめることができる。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	課題提出物 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	Unit 13: Antisemitism in the UK Person-of-the-Year Presentations	話すこと	a: ニュースで取り上げられる様々な話題や自分で調べた話題に関して自分の考えを適切かつ表現することができる。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えることが出来る。 c: 聞き手にわかりやすいように、積極的により詳しく自分の意見を表現しようとしている。	発表 授業観察
		書くこと	a: 様々な社会問題について、まとまりのあるレポートを幅広い語彙や複雑な構文を用いて書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に表現することができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して表現しようとしている。	課題提出物 定期考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度